

令和5年度施設関係者評価結果

高田保育園保護者アンケート集計結果

実施期間 2024.3.26～2024.4.10

令和5年度の締めくくりとして、保護者宛のアンケート(評価)の依頼をし集計をとった。

東園舎が完成し園児数の増加に伴い職員数も増え、体制を整えることの難しさを感じた年であったが、子どもの処遇を最優先に考える姿勢は受け継がれていると実感できた場面が多く、まだまだ課題もあるが、臨機応変に対応できたことは評価できていると感じている。

12月に行った記述式のアンケートでは、今年も駐車場についての要望が多かったが、予算が必要になる課題のため早々の対応は困難である。

反省と今後の課題

入園の際には説明をし園内に提示してあることもあったか、ある程度は理解されている。

この目標が、園の保育でのみではなく、家庭での子育てにおいても同じであるという認識を定着させたい。

個別指導計画の立案や個々の成長についてのカンファレンスを今後も継続し、より充実した保育にする。

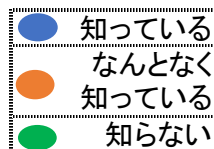
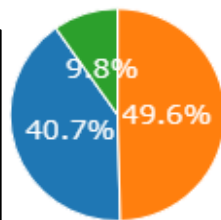
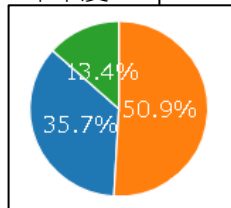
月齢単位やクラス単位での目標を明文化し実践していく。

昨年度の保護者の声から、子どもの人気メニューのレシピ等を給食だよりとして発行したことが反映できている。反面、食育を保育教育側からのアプローチが少なかったように思う。

設問1

高田保育園の保育理念・保育目標を知っていますか(園内に掲示してあります)

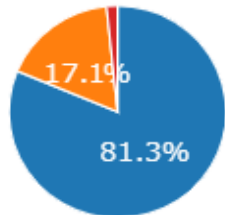
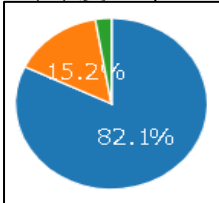
昨年度



設問2

年齢や発達に合わせた保育がなされていると思いますか

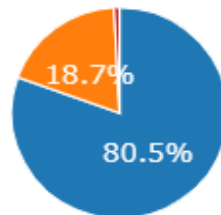
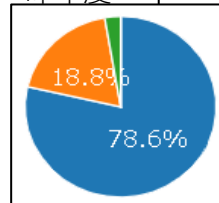
昨年度



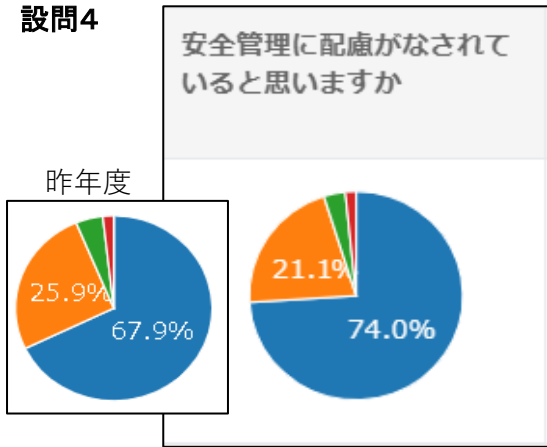
設問3

給食や食育は充実していると思いますか

昨年度



設問4

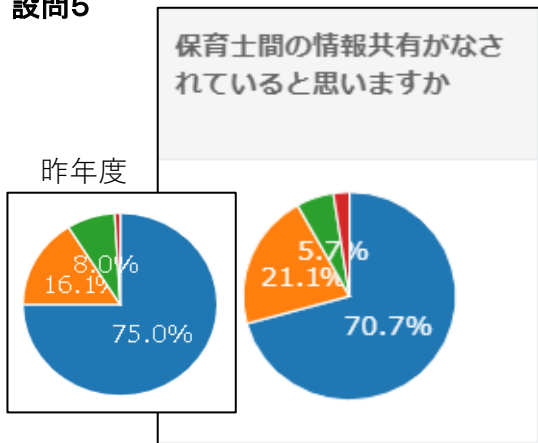


- 思う
- やや思う
- どちらともいえない
- あまり思わない
- 思わない

園庭や保育室における危険箇所について、予期せぬ事故が起きたケースもあったので、更に多方向からの危険度を話し合い、対策をしていきたい。

乳児では嘔みつき、ひっかき等の行為からケガを負わずことも多く、試行錯誤しながらの日常であった。特に1歳児のクラス編成を月齢で分けたことも裏目の出たように感じた。

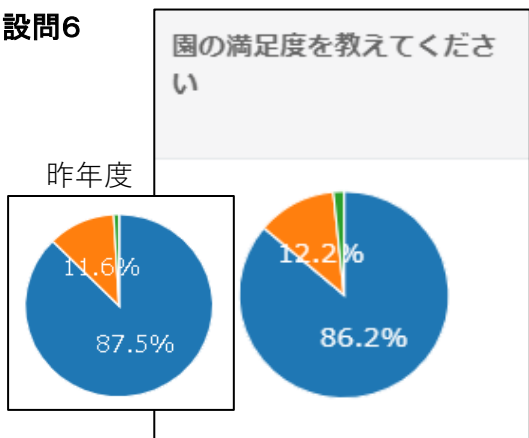
設問5



- 思う
- やや思う
- どちらともいえない
- あまり思わない
- 思わない

看護師や臨時職員も共に同じ感覚で子どもにも保護者にも接してほしいという思いが伝わっておらず、前職場と同様に立ち振る舞う傾向があった（正規に任せる、出しゃばってはいけない、職種が違う等）。保護者から見ると、職員は皆同じであると意識することが大切。

設問6



- 満足
- まあまあ満足
- どちらともいえない
- 不満

70%の回答率でのこの結果は大変嬉しい。これからも、園児と家庭に寄り添いながら、より良い方向を模索し、子育て支援を通して子どもも保護者も職員も成長できる場としてその存在価値を高めていきたい。